

インテック、ファンケルに 統合型セキュアネットワークサービスを導入 ～トラフィックの輻輳を解消し、業務の生産性向上と お客様との安定したオンラインコミュニケーションを実現～

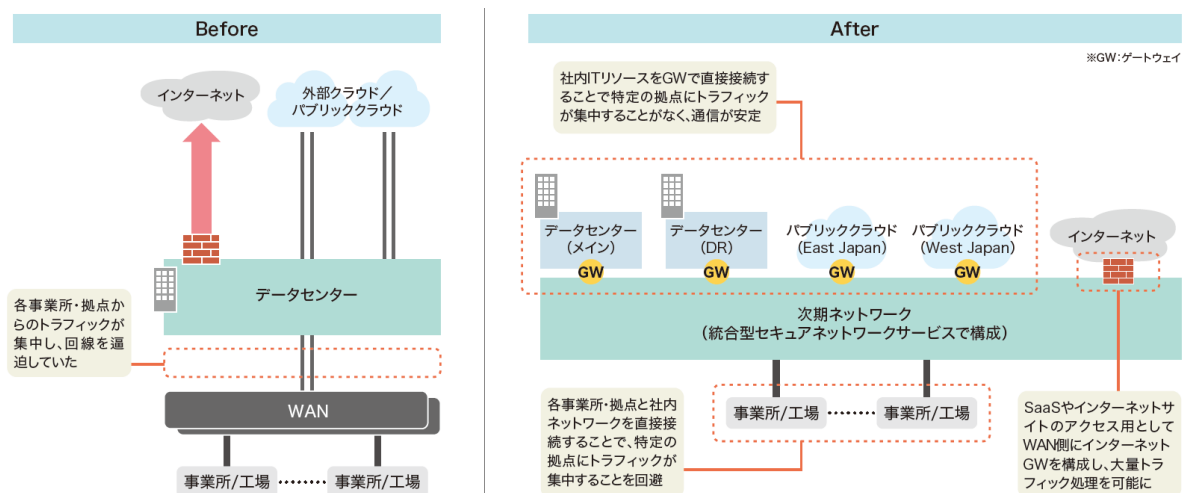
TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）は、株式会社ファンケル（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員 CEO：島田和幸、以下ファンケル）に、統合型セキュアネットワークサービスを導入したことを発表します。

■背景

無添加化粧品や健康食品の研究開発・製造・販売を手掛けるファンケルでは、各拠点のインターネット接続がデータセンターを経由する構成となっており、トラフィックが集中して回線が逼迫するという課題がありました。さらにコロナ禍での在宅勤務や Web 会議などによる社内業務が増加する中、お客様との新しいオンラインコミュニケーションを安定して行うためには、インフラの強化が必須でした。

そこでファンケルは次期ネットワーク基盤の構築を検討し、ネットワークの最適化とセキュリティの強化を実現するインテックの統合型セキュアネットワークサービスの採用を決定しました。

<ネットワークの構成イメージ>



■導入効果

ファンケルはネットワークの負荷を分散することで、社内で利用しているクラウドサービスやインターネットサービスの通信が安定し、業務の生産性向上を実現しました。また、本社ビル内のスタジオから社員が企画・出演するイベントをライブ配信するなど、お客様とのオンライン上での新しいコミュニケーション充実につなげています。さらに複数社に支払っていたネットワー

ク費用を圧縮し、トラブルがあった際にインテック 1 社へ連絡することで解決するなど、費用面や運用面でも効果がみられました。

本導入事例の詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.einswave.jp/case/33/>

■今後の展開

ファンケルは、社内でクラウドサービスを利用しやすくなったことで、今後は大量のデータを活用して高度なデータ分析などを行い、業務の更なる改善やお客様へのサービス提供価値の向上にも役立てていくことを検討しています。

インテックは、今後もファンケルのビジネス拡大に向けた取り組みを支援していきます。

■統合型セキュアネットワークサービスについて

「お客様」と「TIS インテックグループの各種サービス」を接続するマネージド型の企業ネットワークサービスです。

多様なアクセス回線によるお客様拠点の接続、TIS インテックグループが提供する各地のデータセンターハウジングラックへの高信頼な接続、多種多様なクラウドサービスとのゲートウェイ接続を、お客様のニーズに応じて提供します。ネットワークをベースにさらなる付加価値を提供します。

「統合型セキュアネットワークサービス」の詳細は、以下をご参照ください。

https://www.einswave.jp/service/network_service/dcan/

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社ファンケルについて (<https://www.fancl.jp/index.html>)

化粧品関連事業、栄養補助食品関連事業を中心に世の中の「不」の解消に取り組んでいる。時代のニーズに合わせた販売チャネルを展開し、通信販売、直営店舗販売、卸販売、海外での販売を通じ、マルチチャネル展開を行う。2030年には日本にとどまらず広く世界で、より多くのお客様の美しく健康で豊かな生活を実現することを目指し、海外売上比率は25%へ拡大させることを目標としている。

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバー

として新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣

E-Mail : press@intec.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社インテック ネットワークアウトソーシング事業本部 N&Oビジネス戦略部

E-mail : net_info@intec.co.jp